

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	21105
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 経済学部		開催方法		■ 対面（東千田キャンパス）
					■ オンライン（同時・録画）
2. 科目名	経済学入門				
	学問分野	番 号	23	名 称	経済学
3. 担当教員	山根 明子（大学院人間社会科学研究所）				
4. 開講学期	後期				
5. 開講期間（曜日） 開講時間	令和5年10月2日（月）～ 令和6年2月5日（月） ※休業期間：令和5年12月26日（火）～令和6年1月5日（金）を除く 18時00分～19時30分				
6. 募集定員	10人				
7. 科目内容・ 授業計画	<p>経済学は、限られた資源を社会がいかに利用するかを考える学問です。この講義では、ミクロ経済学とマクロ経済学の導入部分を学習します。ミクロ経済学は、家計や企業がどのような意思決定を行うのかという問題や、価格がどのように決定されるのかという問題を扱います。マクロ経済学は、国単位での資源配分を考えます。具体的には、以下のような内容を扱います。（[ ]は講義回）</p> <p>まず、需要量と供給量が等しい水準に達した状態である「市場均衡」でどのように価格が決定されるのか[2, 3]、それが政策によってどのような影響を受けるのか[4]、効率性の概念[5, 6]を学び、ミクロ経済学の基礎的な内容を概観します。次に、GDPとは何を表しているのか[7, 8]、物価はどのように測られるのか[9, 10]、金融市場の仕組みや金融政策について[11, 12]など、マクロ経済学の導入部分を学びます。さらに、マクロ経済学の基本的なモデルを使った分析を行い[13, 14, 15]、財政政策や金融政策の役割について考察します。</p>				
8. 受講料	2,000円				
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし				
10. 学習記録	交付する				交付しない
11. 科目等履修生	受け入れる				
	単位数	単位			
	受入学年	高校	年生以上（二次募集時	年生）	受け入れない
	試験・評価				
	特記事項				
12. 開講条件※1 あり <input checked="" type="radio"/> ない	① 最少開講人数（人） ② 不開講通知日（前期開講科目は3月末まで/後期・集中開講科目は6月末まで）				
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン（同時・録画）の使用ソフト、受講時の注意など Microsoft Teamsを使用する なお、この授業は大学の正規の2単位の授業で、毎回きちんと受講するには高校生にとってある程度の負担がある				
14. 開設大学への 交通手段	・ <a href="http://www.enica.jp/">http://www.enica.jp/</a> →広島大学→交通アクセス→東千田キャンパス ・ 広島大学経済学部 <a href="https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/sendai">https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/sendai</a>				

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。  
 コロナ禍の影響により、対面授業の不開講または休講になる場合があります。